

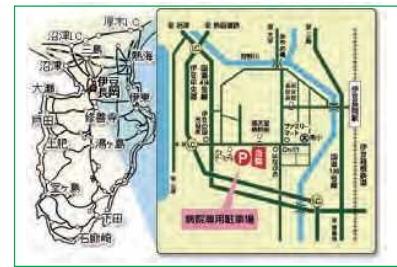


順天堂大学医学部附属静岡病院

開設者／学校法人順天堂

所在地／〒410-2295 伊豆の国市長岡1129

URL／<http://www.hosp-shizuoka.juntendo.ac.jp>



病床数 633床

医師数 267名

指導医数 87名

入院患者／日 552名

外来患者／日 1,733名

救急医療／日 36名



院長
佐藤 浩一



順天堂大学の附属病院として、昭和42年から現在の伊豆の国市で診療を行っています。大学の附属病院として33の診療科を持っており、病理検査、放射線診断などすべて院内で行っています。ドクターヘリを有する救命救急センターには5名の指導医を含め約10名の救急医のスタッフがおり、24時間救急診療を行っています。また総合周産期母子医療センターおよび12床のNICUのある新生児センターは静岡県東部の周産期医療の中核を担っています。内科系の各科はそれぞれ複数の専門医がおり、研修医の指導に当たっています。ウイルス性肝炎、糖尿病、白血病など全て県内有数の治療数を誇っています。外科系の診療では一般外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科などの診療科も多数の手術症例がありますが、さらに心臓血管外科や呼吸器外科など極めて高度の手術も手掛けています。

以上のような病院の体制で2年間の初期研修を最も充実して過ごしてもらえるように努力しています。また休みには伊豆半島の豊かな自然を楽しむことができるのも当院の特徴と言えます。



診療科目

内、膠内、アレ、リウ、消、呼、血内、腎内、糖内、循、外、麻、ペインクリニック、脳神、整、心外、呼外、新生児科、形、眼、耳、神内、皮、泌、産婦、小、メンタル、放、救急、病理、臨床検査、リハビリ、小児外科 (33診療科)

処遇 (参考: R01募集)

身分	研修医			
給与	1年次 基本給/月	340,000円	2年次 基本給/月	380,000円
	1年次 賞与/年	—	2年次 賞与/年	—
	諸手当	各種手当含む・当直料 (10,000円~20,000円)		
	1年次基準支給額/年	4,080,000円	2年次基準支給額/年	4,560,000円
宿舎	20,500円/月 (全研修医に用意)		当直	2~4回/月
保険	共済保険、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険 (1年目は病院にて) 加入			

臨床研修医（初期研修医）の研修プログラム

- **プログラム名** 順天堂大学医学部附属静岡病院初期臨床研修基本プログラム
順天堂大学医学部附属静岡病院初期臨床研修産婦人科・新生児・小児科プログラム
- **募集定員** 基本プログラム 38名（予定）
産婦人科・新生児・小児科プログラム 4名（予定）
- **協力型病院** 順天堂医院、順天堂浦安病院、順天堂越谷病院、順天堂練馬病院、順天堂東京江東高齢者医療センター、沼津中央病院、NTT東日本伊豆病院、聖隷浜松病院、静岡県立こども病院
- **協力施設** リハビリテーション中伊豆温泉病院、中伊豆リハビリテーションセンター、長岡リハビリテーション病院、大島医療センター、静岡リハビリテーション病院、島田総合病院、下田メディカルセンター、西伊豆健育会病院、伊豆赤十字病院、三島共立病院、熱川温泉病院、南あたま第一病院

プログラムの特色

- ① 救命救急センター・ER部門でのプライマリ・ケアから高度救命救急医療の修得
- ② ドクターヘリによる現場出動・初期治療の修得
- ③ 地域医療・へき地医療の修得
- ④ 大学附属病院として各々指導医の専門性に裏付けられたより深い総合医療の修得

基本1年次スケジュール	内科6ヶ月		救急医療3ヶ月	選択科	必修科2ヶ月
基本2年次スケジュール	選択科6ヶ月		地域	必修科2ヶ月	選択科3ヶ月
産婦人科・新生児科・小児科 1年次スケジュール	必修科2ヶ月	内科3ヶ月	救急医療2ヶ月	選択科	内科3ヶ月 麻酔科
産婦人科・新生児科・小児科 2年次スケジュール	麻酔科	必修科2ヶ月	選択科4ヶ月	地域	選択科4ヶ月

研修医からのメッセージ ————— 順天堂大学医学部附属静岡病院 初期臨床研修医 檀 聡

誰もが直面する壁、それは研修先選びだと思えます。探せば探すほど、見学すればするほど病院それぞれの個性があり選択を難しくするでしょう。先生たちからは初期研修の2年が医師人生の礎になると言われ、失敗できないという気持ちから何がいいのか悪いのかわからなくなるなんてことも多々あると思います。実際に私も散々悩みました。しかし、そこで背中を押してくれたのは先輩方の「楽しく充実していて、想像以上の研修ができるよ」という輝いている声でした。

現在研修医1年目は23人でともに切磋琢磨しあいながら研修しています。仕事中はともに勉強し合い、ある時は助け合い、休憩中では雑談をするなどオン・オフははっきりと過ごしています。仕事が終わればコロナの制限を守ってですが、一緒にご飯を食べたり、休日是一緒に出かけたりもします。病院では研修室があり、皆同じ部屋で1人1つのデスクを与えられ、勉強するスペースも設けられています。わからないことがあれば先輩に簡単に聞くこともできます。カルテで症例をディスカッションすることもできます。一度しかない研修で2倍も3倍も学ぶことができるそんな環境がある病院だと実際に感じています。当院のカリキュラムは必修科が1ヶ月毎に変わります。多くの科を経験でき、進路を見極めることが必要な1年目において大きなアドバンテージとなるのではないのでしょうか。救急外来では科の垣根を感じることなくコンサルトでき、多くを学べ自身の成長につながる人が多いです。ドクターヘリが運航しているということもあり、軽症から重症まで多くの症例が経験できます。静岡東部の三次救急ということもあり野戦病院のイメージが強いかもしれませんが、大学病院ならではのアカデミックさをも備えています。そのため、圧倒的な手技数に加えて、最新のエビデンスに基づいた治療も先生たちから同時に学び総合的に成長していくことができます。

また、当院のもう一つの特徴は、伊豆という観光地の中の温泉街に立地しているということです。仕事が終われば仲間たちと温泉で一息ついたり、釣りやゴルフに出かけたりと、まわりにあふれるレジャーも日頃の疲れを癒し、研修生活に彩を添えてくれます。意外にもご飯が美味しいところ。まわりのお店では、大将や女将さんが応援してくれて、とてもよくしてくれます。沼津港が近くにあり、魚もおいしいです。自然に囲まれた場所ではありますが、実は東京へのアクセスも良く休日を東京で過ごす同期もいます。

入職からは早くも1年が経とうとしておりますが、働けば働くほどに、充実した研修生活が先輩方の目を輝かせていたのだと実感する毎日です。家族のような同期・先輩、優しく熱心な先生方や看護師、コメディカルの方々、温かい患者さんたちに囲まれ、支えていただきながら、一緒に患者さんの抱える問題解決への道をお手伝いさせていただいております。日々切磋琢磨しあえる仲間や周囲のサポートにより「想像以上の充実した研修」が出来ているのだと日々感じずにはいられません。皆さんも是非順天堂静岡病院の一員になり、ともに医師人生の礎を富士山に見守られながら築いていきたいと思います。

応募手続

応募資格	医師国家試験を受験しマッチング・プログラムに参加する者			
必要書類	初期臨床研修医応募申込書、小論文課題、卒業見込証明書、成績証明書、C B T 結果(写し)、推薦状、受験票			
募集締切	令和5年7月中旬予定			
選考方法	筆記試験・面接試験・書類審査			
選考時期	令和5年7月～8月予定			
応募連絡先	担当課	臨床研修センター	担当者	小池直樹、石橋基弘、吉田あゆみ
	T E L	055-948-3111 内線3104	F A X	055-948-5088
	E-mail	shizuoka-kenshu@juntendo.ac.jp		